

登録コード	SD801400	開講年度	2026					
授業題目	セミナー				担当教員	山田 桂 他		
英文授業名	Seminar				副担当			
単位数	2	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期		対象学年	4年
講義室			授業形態	演習	遠隔授業科目		備考	必修 担当教員：地球学コース全教員
信大コンピテンシー	該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】			
	2 6 Sカリ, 2 5 Sカリ, 2 4 Sカリ, 2 3 Sカリ							
	【2023年度以降加付対象】理学の各分野における専門知識				・各専門領域の知識を生かし、セミナーで求められる課題をこなすことができる。			
	【2023年度以降加付対象】専門知識や観察・実験などによって問題を理解・解決し、その成果を的確に他者に伝える力				・各専門領域の知識を生かし、セミナーで求められる課題をこなすことができる。			
	【2023年度以降加付対象】理学の基礎知識と専門知識を活用して課題を発見し取り組み、その成果を社会に役立てる力				・各専門領域の知識を生かし、セミナーで求められる課題をこなすことができる。			
(2)授業で学べる「テーマ」	その他							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	談話会に所属する教員と相談しながら、1年間の学習プランをたてて、自主的・継続的に学習を進める。その学習成果と卒業研究の成果を定期的に談話会で発表し、参加者と討論を行う。学習プランの中には英語の文献も含める。							
(5)授業のキーワード	科学リテラシー，自然科学の基礎的知識，自然科学に関する知識の応用							
(6)授業計画	毎週1回定期的に行われる談話会に出席し，順番で発表を行う。セメスターに各自一度は必ず英文の学術論文の紹介を含める。							
(7)成績評価の方法	談話会の所属教員が日常点から作成する評価原案をもとに，コース全教員の議論により評価する。また，最後に授業アンケートを実施する。							
(8)成績評価の基準	ねらいに対する達成度が90%以上はS，80%以上はA，70%以上はB，60%以上はC，それ以下は不可とする。							
(9)事前事後学習の内容	各指導教員から出された課題をこなしておくこと。							
(10)履修上の注意	指導教員とよく相談しながら，学習を進めること。談話会には，毎週，必ず出席すること。なお，教育実習や就職活動などで欠席する場合は，指導教員へ前もって連絡すること。							
(11)質問,相談への対応	指導教員と良く相談すること。なお，指導教員のメールアドレスは，以下のとおりである。 吉田<kxyosid@shinshu-u.ac.jp> 山田(桂)<katsurai@shinshu-u.ac.jp> 齋藤<saito@shinshu-u.ac.jp> 常盤<tokiwa@shinshu-u.ac.jp> 森<mori_hiroshi@shinshu-u.ac.jp> 江島<tejima@shinshu-u.ac.jp> 山田(昌)<yamada@shinshu-u.ac.jp> 鈴木 akimasa.suzumura@shinshu-u.ac.jp							
【教科書】	なし							
【参考書】	なし							